

## 第14回日アセアン経済大臣会合共同メディア声明(仮訳)

2007年8月25日、フィリピン・マカティ

1. 第14回日アセアン経済大臣会合を2007年8月25日にフィリピン・マカティにて開催。ピーター・ファビラ貿易産業長官及び甘利明経済産業大臣が、本会合の共同議長を務めた。

### 日アセアン間の貿易・投資関係

2. 閣僚は、最近の国際的・地域的な発展について意見交換。閣僚は、アセアンと日本の間の貿易量が、2005年1, 546億米ドルから、2006年1, 618億米ドルに増加したことに留意。
3. 閣僚は、日本からアセアンへの直接投資が2005年72億米ドルから2006年108億米ドルに増加したことに留意。日本は今アセアンへの直接投資が1番目に大きい国。

### 日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の作業の進捗

4. 閣僚は、広範な経済活動を対象とする包括的な協定である日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の主要な要素について、アセアンと日本が大筋合意したことを歓迎。これに関して、閣僚はすべての国が物品貿易に関する地域に適用される譲許リストを確定させたことを確認。閣僚は協定のその他の分野の進展についても留意。
5. これまでの成果を踏まえ、2007年11月までの日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の妥結のため、閣僚はアセアンと日本が迅速に原産地規則を含む条文作成作業を進めることを確認。
6. いくつかの課題が検討中であることを認識しつつ、日アセアン包括的経済連携(AJCEP)協定を2007年11月の日アセアン首脳会議までに妥結させるため、閣僚は日アセアン包括的経済連携委員会(AJCCEP)に対し、議論を収斂させ日アセアン包括的経済連携(AJCEP)を加速させるための創造的方法を模索するよう要請。

### 日アセアン経済協力

7. 閣僚は、日本企業のトップ経営者とアセアン事務局長との対話や投資家意識調査の開始を含む共同プロジェクト「アセアン共通投資環境構想」の進捗に留意。閣僚は今後もこの構想の進捗の説明を受けたい旨述べた。
8. 閣僚は、情報技術セキュリティ環境が、域内の投資やアウトソースなどの経済活動の実施に重要であると認識。この文脈から、閣僚は情報セキュリティ分野における日本からの提案を歓迎し、高級事務レベルによる必要な

協力分野の模索作業を奨励。

#### 東アジア地域における更なる発展と統合に向けて

9. 閣僚は、アセアン事務局長の報告にあったように専門家会合において組織の目的、基本コンセプト、原則、組織設計が合意されたことに留意しつつ、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)の進捗を歓迎。また閣僚は、オンケンヨン事務局長に、次回東アジアサミットにおいて東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)の本拠地の合意に至るための調整を要請。閣僚は、専門家会合議長からの報告で述べられたように、「東アジア経済統合に向けたロードマップ」及び「東アジア地域のエネルギー安全保障」は政策志向で政策担当者に真に関連するとして、この2つのテストラン・プロジェクトの進捗を留意。閣僚は、次回東アジアサミットにおける東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)設立に向けたコミットメントを表明。
10. 閣僚は、東アジア包括的経済連携(CEPEA)に関する専門家研究が6月に立ち上げられたことを歓迎し、研究の進捗が次回東アジアサミットに報告され、2008年夏までに結論付けられることを期待。
11. アセアンの閣僚は、特にアセアンが加盟国間の経済格差の是正、経済統合の深化及びアセアン経済共同体設立の構想を実現するための取り組みにおいて、日本からアセアンへの持続的な協力を留意。

#### 日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)

12. 閣僚は、日アセアン経済産業協力委員会プロジェクトの時宜にかなった実施、及びその効率的な実施手法に留意。アセアンの閣僚は、日アセアン経済産業協力委員会化学産業作業部会(WG-CI)からの、REACH(化学物質の登録・評価・認可及び制限に関する規則)に関するアセアン化学業界の懸念について、EUに連絡することを決定した。閣僚は、日アセアン統合基金から資金を活用したアセアンブランドプロジェクト、及び労働関連高級事務レベル会合プロセスとの調整を終了したアセアン共通カリキュラムの進捗に留意。

-----